



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2006.1.1
NO.7

1. ガバナーメッセージ 1～2
2. W C S の海外視察について
"Enter to Learn, Go forth to Serve" (入りにて学び、出でて奉仕せよ)
..... 3～4
3. 「世界エイズデー 2005 in 和歌山」 4～5
4. 新入会員紹介 5
5. 訃報 6
6. ポールハリスフェロー・米山功労者 (11月分) 7～10
7. 出席報告 (11月分) 11
8. 1月行事予定表 12



〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F
国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所
TEL (073) 428-2640
FAX (073) 428-2643



ガバナーメッセージ

ガバナー 平尾 寧章

新年おめでとうございます。

会長・幹事様にはご健勝にて新年を迎えられたことと存じます。

公式訪問では、色々とお世話になりました。又、写真等頂きましてありがとうございます。

会長・幹事様との懇談会ではガバナー補佐様と共に、この上なく楽しく、和やかな勉強・研修をさせて頂き、感謝しています。

又、公式訪問のスピーチは暖かくお聞きして頂きました。折角の一度の人生、何かに挑戦してみたい！ただそれだけでガバナーにならしてもらったわけですが、思った以上に忙しい日々でありました。

折り返し地点をまわりました。前半期は委員長会議やIM、公式訪問、地区大会等にてロータリーの研修、理念の勉強等の時間が多くありました。カール・ヴィルヘルム・ステンハマーRI会長の今年度のRIテーマ「SERVICE Above Self」「超我の奉仕」でありましたので公式訪問の卓話もロータリーの歴史・理念等を中心にお話致しました。

さて、ロータリークラブとは何をやる所か・・・

決議23-34の第2項に（手続要覧76頁）

1. クラブ会員にロータリーの奉仕理論を例会で自己研鑽をしていただくこと
2. 自分たちのあいだにおいても又、地域社会においても実際例を団体で示すこと
3. 各会員個人が、この理論をそれぞれの職業および、日常生活において実践に移すこと
4. 個人奉仕と団体奉仕の両面からロータリーアンだけでなく一般社会の人達に対して理論的にも実践的にも、これを受入れてくれるようにすること

と記載されています。

後半期はロータリーの理念の実践の機会が多くなります。

社会奉仕・世界社会奉仕(WCS) 姉妹クラブとの交流・周年記念事業等、プログラムは多彩です。ロータリーは人作り・識字・環境問題・保健等、奉仕の百貨店ですが、会長様、幹事様のリーダーシップのもと、各クラブが工夫し独自性をもって、実践活動を行って頂くようお願いいたします。

地区としては規定審議会への議案提出に伴う会長会議・ローターアクトの全国研修会・財団研究グループ交換等(GSE) 派遣と受入れ・世界社会奉仕(WCS) 委員会のもと海外研修旅行・マルメ、コペンハーゲンの国際大会等あります。

又、青少年交換・財団奨学生・米山記念奨学生に対するプログラムも皆様のご協力により順調に推移しています。

さらに、国際協議会より帰られた三軒ガバナーエレクトさんの会長エレクト研修会(PETS) 地区協議会等に移行していきます。

会員数も底打ち感もございますが、まだまだ安心することは出来ません。増強をお願いする

と共に、会長・幹事様におかれましては楽しく悔いのない半年を送って頂くことをお願い致します。

カトリーナ・ハリケーンとパキスタン大地震の義援金について

米国のカトリーナ・ハリケーンの義援金は2640地区より2,207,167円（11月10日現在）日本事務局に送金しております。

クラブ単独で日本事務局への送金と地区にて取りまとめた分の合計額です。

パキスタン大地震には

2640地区クラブより2,357,282円の義援金と地区より2,642,718円の合計で500万円カラチRCへ送金しました。

この様な多額の義援金を出して頂きました2640地区の会員のエネルギーと人道的な心の実践に驚きをもって感謝申し上げます。

パキスタン地震義援金のお願いを致しましたところ、

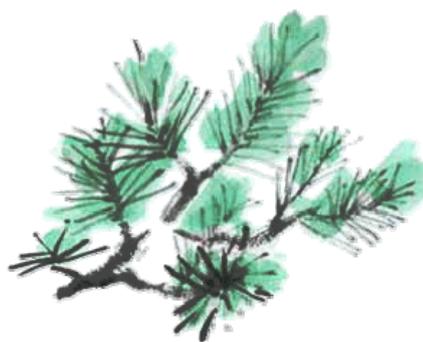
皆様からお預かりしました義援金は上記の通り総額2,357,282円にもなり、地区災害等非常時積立金（国際大会参加還付金他）から2,642,718円を加え、総額5,000,000円として国際ロータリー第3270地区カラチRCへ贈呈させて頂きました。すでに地区ホームページにて報告させて頂いていますが、カラチRC会長ムハンマド オベイス（Muhammad Ovais）氏、ガバナーノミニー アジズ メモン（Aziz Memon）氏からは、お礼状と復興へ向けての中期的復興計画、長期的復興計画についての計画書も頂戴しております。

又、オベイス会長へは、報告書をお送りいただくようお願いしています。

皆様方の暖かいご協力を心より感謝と御礼を申し上げます。被害されましたパキスタンの皆様方にはお見舞い申し上げますと共に一刻も早い復旧がなされますことをお祈り致します。

又、地区世界社会奉仕委員会等、ご協力頂きました。

なお、中島パストガバナーには英文でのメールのやりとりをして頂き感謝致します。



WCSの海外視察について

“Enter to Learn, Go forth to Serve”（入りて学び、出でて奉仕せよ）



世界社会奉仕委員長 京谷 知明

世界社会奉仕 World Community Service(W・C・S)とは、各国のロータリー・クラブが互いに協力して、生活水準の向上と国際理解の推進をめざすプログラムであり、他の国のロータリークラブが実施している社会奉仕活動に援助の手を差し伸べ、困っている人たちのために共同活動を実施することです。

しかし、国際理解と親善と平和を目指すことが、国際奉仕の目的であることは、[ロータリーの綱領]に明記されているにもかかわらず、各クラブに「国際奉仕の具体的活動は」という質問をすると、「問題が大きすぎてクラブ・レベルや個人レベルでは取り組みようがない」「地区のプロジェクトがあればそれに参加したい」という答えが圧倒的に多く返ってきました。「奉仕活動の華」ともて囃される奉仕分野でありながら、現実には極めて受動的であり、国際通と認める一部の会員に全てを押しつけるか、地区からの誘いを待ってそれに参加するケースが圧倒的に多く、大部分の会員は無関心を装うというのが実体でしょう。

ロータリアンやクラブにおけるWCSへの関心は、残念ながら非常に低いのが現実で、WCSは多額のお金が必要な為、地区が行うものと決めてかかり、地区の協力要請に機械的に参加して、会費の中から1,000円か2,000円が自動的に支払われているケースが多いようです。これでは、相手先のロータリアンと共に、WCSの事業に参加したという喜びを感じ取ることは不可能です。確かに2,700人のロータリアンを抱える2640地区ならば、5千円ずつ集めることによって、1,350万円の大規模なWCS活動ができます。RIや地区がそういった大規模プロジェクトを提唱し、賛同したロータリアンの善意によって多くの人々が恩恵を受けることは事実です。しかし、ロータリーにおけるServiceとは何か、奉仕活動を実践する主体は何かを考えると、大規模なプロジェクトを実行することが、ロータリーの奉仕活動の本来の姿なのかという疑問も生じてきます。

そこで地区では、全てのロータリアンの皆様に、直接、世界奉仕活動に参加して頂けるよう、多額のお金を必要としない、小規模プロジェクトに取り組んで頂く為、クラブ主導型のWCS（世界社会奉仕）活動を進めています。

小規模プロジェクトは、教育里親制度、奨学金制度、学校設備、教材、開眼手術などの医療補助、井戸堀りなど1,000\$以下のものもあり、ロータリアン個人やクラブレベルで

協力することが可能なプログラムが多く存在しています。たとえ小規模なWCSであったとしても、会員が努力を重ねてそのプロジェクトを選定し、実行する方が、共にWCS活動に参加したとう喜びを感じることができ、クラブの自主性を最優先するというロータリーの管理原則に合致するのではないのでしょうか。

本年度地区委員会では、もっとロータリー活動の素晴らしさを知って頂き、国際交流活動への参加のきっかけにして頂ければと、平成18年5月にロータリアン、及びロータリーファミリーを含めての「タイ国におけるWCSの海外視察」を企画しています。実際に現地へ赴き発展途上国の情勢を理解し、WCS活動の実績を皆さん自身に認識していただき、ロータリー活動の素晴らしさと、ロータリアンである喜びを感じて頂きたいと思っています。皆様のご理解とご協力を賜り、一人でも多くご参加下さいます様お願い申し上げます。

「世界エイズデー2005 in 和歌山」

地区社会奉仕委員 根来 孝夫

世界のHIV（エイズウイルス）感染者及びエイズ患者は、今なお増加しています。また、日本は先進国で唯一、HIV感染者・エイズ患者が増加している国です。エイズ問題は、世界のロータリーにとって、重要な関心事になっています。

12月1日は、「世界エイズデー」で、世界中人々が、エイズ患者の支援やエイズ撲滅のための活動を行っています。今回、「世界エイズデー2005 in 和歌山」（和歌山県主催）への参加を県内ロータリークラブに呼びかけましたところ、25ロータリークラブが参加いたしました。参加クラブ全員に、レッドリボン（エイズ患者・HIV感染者の方々に対する理解と支援のシンボルです。このリボンをつけることでエイズに対する偏見や差別を無くそうという気持ちを表します）を配布し、付けていただきました。



メイン事業として、11月27日（日）街頭普及啓発をJR和歌山駅前で行いました。当日は、天候の恵まれ、県職員のほか、県内より約50名のロータリアン及び8名のロー



12月1日の世界エイズデーを前に、街頭キャンペーン「エイズ理解、街頭で呼びかけ」和歌山2009in和歌山が、和歌山市のJR和歌山駅前で開催された。

県健康対策課職員や県立海濱保健所と県立田辺保健所では12月から

来年3月にかけて、HIV検査が計6回実施される。これまで検査結果が出るまでに1ヶ月と通関ほどかかっていたが、その日のうちに結果が分かるという。県健康対策課の稲中美文さんは「患者数や相談件数が増える一方で、検査する人はなかなか増えていない。心配がたつたらすぐに検査を受けてほしい」と話す。各保健所では電話相談も受け付けている。問い合わせは、同課（073・441・2643）へ。

ターアクトが集合し、用意した2500個の啓発グッズを、通行人に配布しました。午前10時より地区副代表新垣勝会員の挨拶に始まり、和歌山信愛女子短期大学セシリアベルズによるハンドベル演奏や有志によるフラメンコダンスチームがイベントに彩りを添えました。また、若いローターアクトのメンバーが、同じ世代の若者に啓発グッズを渡す場面は、新聞でも報道されました。他日、田辺RC、田辺東RC

は、JR田辺駅前等で、地域で、独自の啓発活動を行いました。

エイズの脅威は「サイレントツナミ」と呼ばれています。エイズはひたひたと押し寄せ、ゆっくりと世界を荒廃させて行きます。しかし、この言葉は、啓発活動の重要性を示しています。エイズへの取り組みは21世紀、私達に課せられた課題のひとつであると思います。

新入会員紹介

11月



こにし やすお
小西 康雄
所属クラブ：橋本RC
職業分類：自動車販売
生年月日：1967年3月27日



とね みちや
刀禰 美智也
所属クラブ：橋本RC
職業分類：屋内配線工事
生年月日：1964年6月25日



しおざき みちよ
塩崎 美千代
所属クラブ：新宮RC
職業分類：薬剤師
生年月日：1941年6月1日



いわぶち こうすけ
岩渕 孝介
所属クラブ：田辺RC
職業分類：信用金庫
生年月日：1954年7月8日



たけなか こういち
竹中 幸一
所属クラブ：田辺RC
職業分類：保育所
生年月日：1948年1月1日



訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



こあらし としかず
小嵐 俊和様 (海南東RC)

2005年11月2日死去

在籍期間：27年4ヶ月

職業分類：建築材料販売

ポールハリスフェロー ベネフェクター1回
マルチプルフェロー2回

米山功労者 米山功労者 マルチプル2回

生年月日：1936年11月20日



てらだ まさお
寺田 政夫様 (高師浜RC)

2005年11月9日死去

在籍期間：15年

職業分類：プラスチック製造

ポールハリスフェロー マルチプル②

米山功労者 米山功労者(マルチプル③)

生年月日：1942年3月2日



はんだ いっせい
半田 一政様 (富田林RC)

2005年11月27日死去

在籍期間：4年2ヶ月

職業分類：老人福祉

ポールハリスフェロー なし

米山功労者 なし

生年月日：1941年7月15日

PHF・ベネファクター（11月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
原田 祐輔	2	橋本	向井 新	2	関西国際空港
野上 茂男	3	橋本	安田 善守		関西国際空港
溝端 莊悟	BE	橋本	三軒 久義	BE	河内長野東
石脇 正雄	3	橋本	小西 護	2	河内長野東
吉田 裕	6	橋本	武藤 久三	1	河内長野東
井脇 照之	3	橋本	細川 治	3	河内長野東
木下 哲夫		和泉	今井 光郎	4	岸和田
達 俊一郎	1	和泉	大賀 祐造	5	岸和田
岸脇 淳介	3	和泉南	福永 祥施	6	岸和田
堀口 良蔵	BE	和泉南	浜中 雄二	18	岸和田東
松内 暲郎	BE	泉大津	大岡 正敬	1	高野山
中島 治一郎	12	泉大津	藤田 正俊	2	松原中
古谷 伊佐雄	2	泉佐野	藤田 正俊	BE	松原中
南 揚道	2	泉佐野	高橋 重明		大阪金剛
大野 浩	1	泉佐野	中川 公彦		りんくう泉佐野
山岸 彌平		泉佐野	岩田 利明	2	りんくう泉佐野
安田 豊弘		泉佐野	志摩 健介		堺
田淵 利幸		海南	富田 茂利	5	堺
辻 寛	3	海南	本多 道隆	1	堺泉ヶ丘
平田 隆則	1	海南	奥田 志郎	1	堺泉ヶ丘
森 泰皓	2	海南	南 知孝	3	堺泉ヶ丘

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
門脇 孝文	2	海南	赤松 健一	4	堺泉ヶ丘
岩井 克次	1	海南東	佐々木 甫	4	堺泉ヶ丘
小椋 孝一	1	海南東	亀田 英明	BE	堺南
楠部 賢計	2	海南東	前内 禧宏	2	堺おおいずみ
塩崎 博司	2	海南東	貞吉 興道	2	堺おおいずみ
上中 嗣郎	2	海南東	内矢 隆三	1	堺おおいずみ
谷脇 良樹		海南東	鶴 俊夫	2	堺東南
中尾 享平	2	海南東	大石 博康	BE	泉南
塚本 義信	2	海南東	榎本 勝己		泉南
佐納 世志子	1	貝塚	奥野 禎	BE	高石
畑野 恒	3	貝塚	川上 清毅	1	和歌山北
福井 芳弘		貝塚	桐山 富夫	1	和歌山北
行 英明		貝塚	嶋 義樹	1	和歌山北
安枝 一馬		貝塚	和関 義和	1	和歌山北
竹本 欣司		貝塚	岡田 将生	6	和歌山北
水谷 嘉男	BE	貝塚	小弓場 弘文		和歌山北
安野 和子	2	貝塚コスモス	上田 耕臣		和歌山北
南 宗久	2	貝塚コスモス	大林 久夫	1	和歌山南
田中 征四郎	BE	貝塚コスモス	畠 俊介	5	和歌山中
藤井 康典	1	関西国際空港	吉田 博信	3	和歌山中
亀井 定雄	1	関西国際空港	中村 守孝		和歌山西
田中 洋	1	関西国際空港	早田 充宏		和歌山東南

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

米 山 功 労 者 (1 1 月 分)

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
脇村 重徳	1	有田	塩崎 博司	3	海南東
星田 邦弘	7	有田南	上中 嗣郎	4	海南東
平井 孝幸	3	橋本	山田 耕造	2	海南東
溝端 莊悟	5	橋本	吉野 稔	3	海南東
中西 栄市	4	橋本	井戸 清明	2	河内長野
酒向 征時	5	橋本	西端 弘明	5	河内長野
吉田 裕	3	橋本	土井 昭	2	河内長野
原 和幸	4	和泉	堀田 智彦	4	河内長野東
藤原 政信	4	和泉南	小西 護	4	河内長野東
深阪 好孝	5	和泉南	辻 知昭	4	河内長野東
岩崎 道彦	1	和泉南	中林 順三	3	りんくう泉佐野
中川 秀彰	3	和泉南	目 岩男	4	りんくう泉佐野
鈴木 寿郎	5	和泉南	道明 包資	2	りんくう泉佐野
辻 忠司	1	和泉南	荒木 恒治	3	堺
池田谷 胤昭	2	泉佐野	永田 泰	1	堺泉ヶ丘
泉 實	2	泉佐野	大塚 敏幸	2	堺泉ヶ丘
木戸 通夫	4	泉佐野	阪井 祥博	3	堺泉ヶ丘
南 慎一	4	泉佐野	辰巳 俊一	4	堺泉ヶ丘
中野 義一	5	泉佐野	吉田 秀俊	3	堺泉ヶ丘
甚野 治	2	泉佐野	大引 泰造	4	堺おおいずみ
下出谷 先雄	4	泉佐野	八野 聰	1	高師浜

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
上仁 義一	5	泉佐野	本間 祥介	3	高師浜
大工 貞晋	6	泉佐野	小高 太三郎	5	高師浜
矢野 秀治	6	泉佐野	児玉 光由	4	打田
川村 仁志	2	海南	梅田 欣嗣	1	打田
木下 達之	1	海南	小久保 彰子	1	和歌山アゼリア
丸井 弘亘	5	海南	古屋 光英	2	和歌山東
沖殿 正博	3	海南	田原 久一	2	和歌山東
玉置 尚徳	5	海南	岩橋 健	4	和歌山南
荻野 昭裕	3	海南東	前田 耕道	4	和歌山南



第2640地区 出席報告 (2005年11月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	11月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	11月出席率	平均出席率
	05.7.1	11月末	11月	累計	11月	累計					05.7.1	11月末	11月	累計	11月	累計			
有田	41	41	0	0	0	0	3	90.32	90.75	大阪狭山	6	6	0	0	0	0	3	100	89.80
有田南	43	43	0	0	0	0	5	90.53	91.40	りんくう泉佐野	31	31	0	0	0	0	4	84.57	80.34
有田2000	22	22	0	0	0	0	4	82.95	82.73	堺	78	80	0	2	0	0	3	92.59	94.45
藤井寺	12	12	0	0	0	0	5	83.30	79.40	堺東	32	32	0	0	0	0	5	100	97.54
藤井寺しゅら	17	17	0	0	0	0	3	91.70	89.50	堺北西	19	21	0	2	0	0	5	78.88	80.44
御坊	60	60	0	0	0	0	4	87.74	89.87	堺泉ヶ丘	26	27	0	1	0	0	5	88.89	88.63
御坊東	21	20	0	0	0	1	4	83.75	86.66	堺北	42	45	0	3	0	0	4	83.60	90.73
御坊南	33	37	0	4	0	0	5	85.98	88.68	堺南	44	44	0	0	0	0	4	80.56	85.23
羽曳野	31	32	0	1	0	0	4	97.10	95.50	堺中	34	35	0	1	0	0	4	65.62	67.40
羽衣	25	27	0	3	0	1	3	89.73	89.21	堺南西	5	4	0	0	0	1	0	100	95.00
阪南	22	22	0	1	0	1	4	87.50	77.38	堺西	25	26	0	1	0	0	3	100	99.34
橋本	48	52	2	4	0	0	3	86.11	88.20	堺おおいずみ	36	37	0	1	0	0	4	97.66	97.02
橋本紀ノ川	22	23	0	1	0	0	5	94.04	96.07	堺フェニクス	27	27	0	0	0	0	3	75.00	79.63
岩出	31	31	0	0	0	0	3	93.33	91.65	堺清陵	24	24	0	0	0	0	3	100	98.39
和泉	37	37	0	0	0	0	4	83.33	87.76	堺泉北	24	25	0	2	0	1	3	93.75	90.47
和泉南	40	40	0	0	0	0	3	63.25	69.77	堺東南	15	15	0	0	0	0	3	93.94	94.24
泉大津	51	53	0	2	0	0	4	87.42	84.22	泉南	23	23	0	1	0	1	4	80.95	81.36
泉佐野	37	38	0	1	0	0	3	95.40	88.80	新宮	62	64	1	2	0	0	4	82.42	85.36
海南	51	51	0	0	0	0	4	88.90	90.35	白浜	16	17	0	1	0	0	4	94.54	90.00
海南東	68	68	0	1	1	1	4	83.33	86.63	忠岡	16	16	0	0	0	0	3	71.79	70.87
海南西	25	25	0	0	0	0	3	88.66	84.71	太子	7	7	0	0	0	0	3	55.55	50.74
貝塚	23	22	0	0	1	1	5	93.91	96.83	高石	34	36	0	2	0	0	4	72.11	75.79
貝塚コスモス	22	22	0	0	0	0	4	87.50	93.96	高師浜	21	24	0	4	1	1	3	91.67	91.57
関西国際空港	41	42	0	1	0	0	5	66.67	66.79	田辺	79	85	2	7	0	1	3	94.14	90.26
河内長野	33	33	0	1	0	1	4	83.70	82.90	田辺はまゆう	33	35	0	2	0	0	4	75.00	84.75
河内長野東	26	27	0	1	0	0	5	94.54	94.33	田辺東	49	49	0	0	0	0	4	92.34	96.32
岸和田	60	59	0	1	0	2	4	90.10	87.34	富田林	37	36	0	0	1	1	3	77.78	76.31
岸和田東	70	69	0	1	1	2	4	90.84	92.44	富田林南	23	23	0	0	0	0	3	86.67	89.67
岸和田北	35	34	0	0	0	1	5	96.71	96.03	打田	12	13	0	1	0	0	3	94.87	96.32
岸和田南	25	22	0	0	0	3	4	94.05	89.39	和歌山	67	72	0	8	0	3	5	92.20	91.06
粉河	38	38	0	0	0	0	4	87.16	86.92	和歌山アゼリア	44	45	0	1	0	0	4	80.55	86.00
高野山	26	26	0	0	0	0	4	84.00	88.20	和歌山東	62	64	0	3	0	1	3	91.50	92.70
串本	10	10	0	0	0	0	5	66.00	67.62	和歌山城南	44	43	0	0	0	1	3	88.60	86.54
松原	49	48	0	0	0	1	4	87.50	89.02	和歌山北	55	57	0	2	0	0	4	75.56	67.78
松原中	28	30	0	2	0	0	4	89.82	90.55	和歌山南	93	94	0	1	0	0	4	84.74	81.92
美原	27	27	0	1	0	1	3	94.00	93.10	和歌山中	36	37	0	1	0	0	4	93.34	93.74
那智勝浦	19	22	0	3	0	0	3	77.78	71.49	和歌山西	29	28	0	1	1	2	4	92.66	92.09
大阪金剛	38	38	0	0	0	0	3	80.90	82.60	和歌山東南	38	37	0	0	0	1	4	92.43	89.50

クラブ	7月1日クラブ会員数				11月末クラブ会員数				11月平均出席率	入会		退会	
	男性	2520	女性	135	男性	2571	女性	133		11月	累計	11月	累計
76	2655				2704				87.95	5	79	6	30

1月 ローター理解推進月間

1日	(日)		
2日	(月)		
3日	(火)		
4日	(水)		
5日	(木)		
6日	(金)		
7日	(土)		
8日	(日)		
9日	(月)		
10日	(火)		
11日	(水)		
12日	(木)		
13日	(金)		
14日	(土)		
15日	(日)	ROTEX主催「派遣国で作ろう日本食」	泉佐野生涯学習センター
16日	(月)		
17日	(火)		
18日	(水)		
19日	(木)		
20日	(金)		
21日	(土)		
22日	(日)		
23日	(月)		
24日	(火)		
25日	(水)		
26日	(木)		
27日	(金)		
28日	(土)	第3回諮問委員会	グランヴィア
29日	(日)	IM1組 橋本紀ノ川RC創立10周年記念式典 ローターアクト地区連絡協議会	那智勝浦町体育文化会館 帝国ホテル 和歌山市東部コミュニティーセンター
30日	(月)		
31日	(火)		



国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所のご案内



〒640-8215 和歌山市橋丁 23 サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 4 2 8 - 2 6 4 0

F A X (073) 4 2 8 - 2 6 4 3

勤務時間 9:00~17:00 (土・日・祝日は休み)

S T A F F 代表幹事 楠部 賢計

事務職員 山本千恵子 平田有紀子 清原美和